

事業検証シート（介護予防・日常生活支援）

基本目標	健康・福祉	すべての市民が健やかに暮らせるまち			
施策名	高齢者福祉の充実				
基本事業名	介護予防の推進				
事業名	介護予防・日常生活支援	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
目的	地域の実情に応じた多様なサービスを提供することにより、要支援状態の維持、改善を図る。				
手段	訪問型サービス、通所型サービス及び介護予防ケアマネジメント事業を実施することにより、要支援者などに対する効果的かつ効率的な支援に努める。				
事業開始年度	平成29	年度	事業終了年度	—	
成果指標	現状値の推移			目標値	
	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
65歳以上の高齢者に占める要支援認定者の割合 〔H31.3月末 65歳以上の人口 19,749人 要支援1・2 415人〕		2.04%	2.10%	* 2.50%	
	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
事業費 (単位：千円)	51,512	114,005	128,166	*	
備考	地域支援事業交付金				
事業実績	実施内容				
	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月から「介護予防・日常生活支援総合事業」として開始。それまでの予防給付（介護予防訪問介護、介護予防通所介護）と同様のサービス内容、料金基準を設定し、基本チェックリストによる判定を実施した。 パンフレット作成、配布し事業の周知をした。 				
	事業実績（成果指標以外）		平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)
	訪問型サービス（延利用者数） （延利用日数）	525人 3,542日	1,392人 8,440日	*	*
	通所型サービス（延利用者数） （延利用日数）	964人 6,003日	2,697人 16,560日		
通所型サービス 短期集中型サービス（延利用者数） （延利用日数）	16人 175日	12人 138日			
介護予防ケアマネジメント（延利用者数）	1,062人	2,821人			
事業評価	当事業開始前の予防給付（介護予防訪問介護、介護予防通所介護）と同様のサービス内容、料金基準を用いることで、これまで通りにサービスが利用できている。また、要支援の認定を受けずに基本チェックリストでサービスが利用ができ、利用までの日数等も短く簡便化されたことで、必要な高齢者に早期に対応できている。				
達成状況	<input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できた <input type="checkbox"/> 達成できなかった <input type="checkbox"/> その他				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化を図る <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 内容を改善して継続 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合を図る <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 完了				
上記理由	高齢者は増加していくため、今後も総合事業の利用者の増加が見込まれる。高齢者の自立支援に向け、現状のサービス利用適正状況の把握、市独自の生活支援サービスの構築や住民主体の多様なサービスの担い手の育成を進めていく必要がある。				
今後の改善内容	○適正なケアマネジメントの実施にむけ、地域包括支援センターとの連携強化 ○介護予防事業、生活支援体制整備事業等との連携				